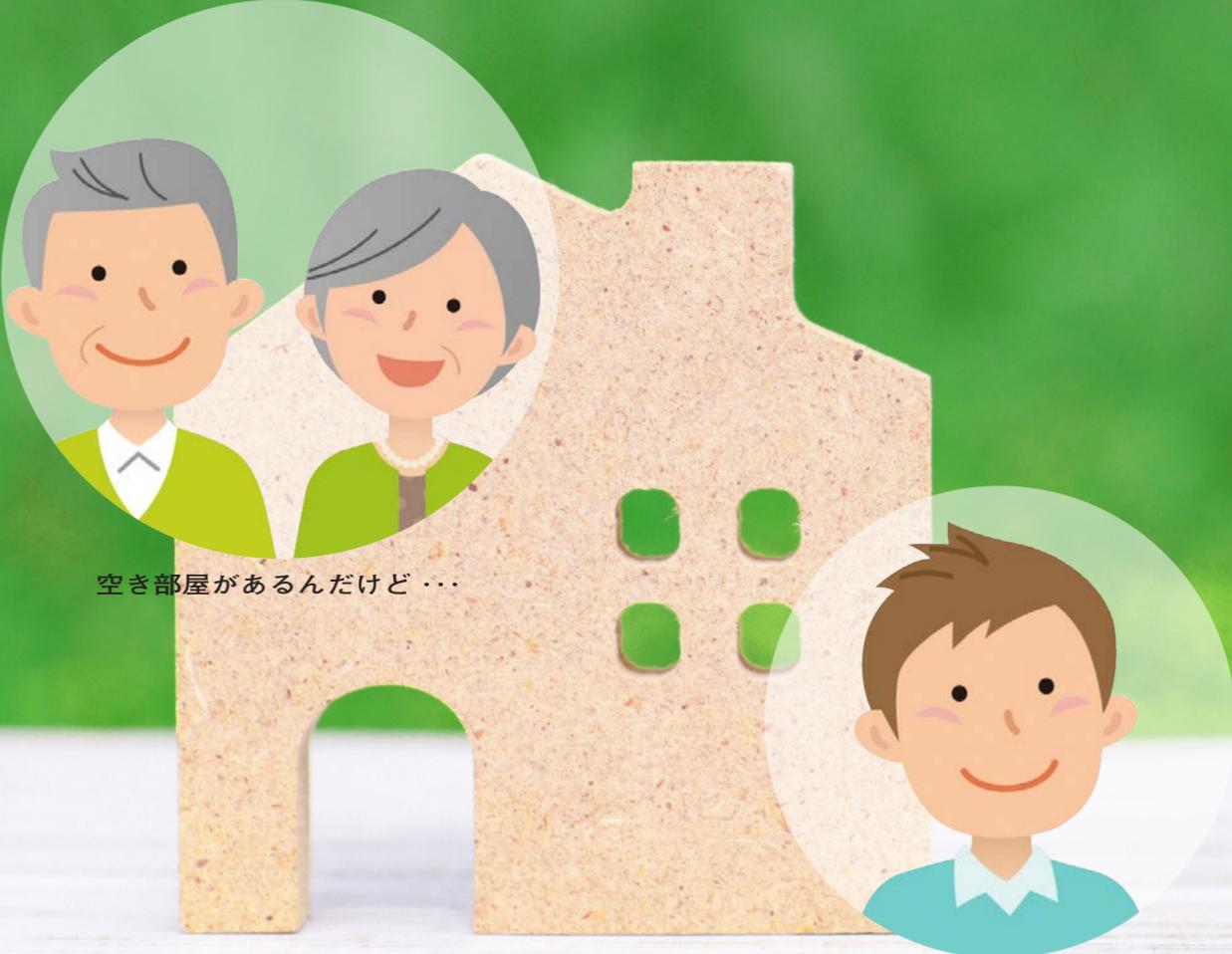


■主な内容

- 2-3 京田辺市展の出展作品を募集
- 4-5 【健康・福祉】ご用心!暮らしの中の事故
- 6-7 【お知らせ】【催し・募集】スクラム通信



空き部屋があるんだけど・・・

高齢者と一緒に住んでみたい

部屋を貸したい・借りたい!

## 同居までのステップ

市・マッチング事業者へ連絡

マッチング事業者が訪問・面談

紹介スタート

お試し同居  
お茶会・交流会  
大学生らが訪問

ルールなどの相談・合意

契約・同居スタート

マッチング事業者がアフターケア

事業者がマッチング

同居・交流

「京田辺ソリデール」を存じますか。  
フランス語で「連帯」を意味する「ソリデール」。空き部屋を抱える高齢者の自宅に大学生などの若者が同居し、互いに助け合って生活する新しいスタイルです。高齢者が若者に空き部屋を低家賃で提供する代わりに、若者は高齢者の心の支えとなり、異世代交流も図れる次世代の暮らしのかたちです。  
市は、「大学のあるまち」の特徴を生かし、マッチング事業者（京都高齢者生活協同組合くらしコープ）と連携して、昨年度からマッチングに取り組んでいます。

■生活スタイル  
基本的には、お互いの生活には干渉せず、個人の暮らしを互いに尊重しますが、朝夕のあいさつのほか、リビングで共に時間を過ごすこともあります。時には地域の行事と一緒に参加して、地域の良さを知ってもらうことも期待できます。  
■「下宿」との違い  
交流会・個別面談などで気の合った若者と出会ってから同居を始められます。同居後もマッチング事業者がしっかりとサポートするので、お互い安心して生活できます。

# 高齢者と若者が同居する 新しい生活スタイル

京田辺  
ソリデール

ソリデール

Q & A

Q: どのような人が対象ですか?

部屋の貸主は55歳以上のみで構成する世帯が対象です。部屋の借主となる若者は、高校生・専門学校生・大学生などの学生が対象です。

Q: 毎月の家賃はいくらですか?

おおむね25,000円~30,000円というケースが多いです。

Q: 契約は年単位ですか?

高齢者と若者が契約期間などを決め、「契約書」を交わします(定期賃貸借)。

契約書のひな形の提供や、内容の確認などは、マッチング事業者がサポートします。家賃を支払わなかった、契約違反などがあった場合は、契約を解除できます。

Q: 相性はどのように分かりますか?

数日間、試験的に同居する「お試し同居」を勧めています。

マッチング事業者が事前に本人の了解を得て、聞き取った内容をそれぞれに伝え、何度か会って話をしてもらいます。その上で、2日~1週間程度の「お試し

同居」を体験してもらい、お互いに契約するかどうかを決めます。

Q: 食事は貸主が作るのですか?

食事の用意は義務ではありません。

Q: 市から補助金はありますか?

部屋の貸主には学生1人につき月2万円の家賃補助があります。また、鍵の取り付け・エアコンの設置・間仕切りの設置など同居のために住宅を改修する場合は、助成制度(補助率50%・上限100万円)があります。

次の面で実例を紹介しています!

コロナワクチン情報は8面に掲載



①鈴木さん宅の縁台にペンキを塗る若田さん(=㊦)と友人。頭上にひさし屋根も取り付けました②③若田さんが得意の手料理を鈴木さんに振る舞うことも



③

【申込・問合せ先】  
開発指導課 (☎64-1341、メールアドレスkaiatsu@city.kyotanabe.lg.jp)

ともずみ  
高齢者と若者の「共住」京田辺モデルが4組誕生

6月、今年3月から「京田辺ソリデール事業」を活用し、高齢者と学生が同居しているお宅を訪問させてもらいました。

家主の鈴木さん(仮名)(73)は、17年前に夫をしくし、現在は4部屋ある2階建ての戸建て住宅に一人で暮らしています。以前、広報紙で同事業を知った鈴木さんは、過去にホームステイの受け入れをしていた時に感じた、人とのふれあいをもう一度経験したいと思いつき、市が開いたソリデール説明会に参加しました。市とマッチング事業者による交流会で、同志社大学大学院に通う若田さん(24)と出会い、お試し同居を経て、契約が成立。本市4組目となるソリデールが誕生しました。



現在、若田さんは、2階の一室を借りて暮らしています。もともと空いていたこの部屋には、鈴木さんが市の補助金を活用して同居のためにエアコンを設置。普段の生活は1階のリビングがメインで、勉強したり(≡写真㊦)、鈴木さんとの会話を弾ませたり、充実した同居ライフを送っています。2人に同居の感想をお伺いすると、鈴木さんは、「一人だと一言もしゃべらない日がありますが、若者と話すのが返ります。同居は生活にハリが出る上、生活リズムが生まれて楽しいです。また、空き部屋に空気が通るようになったことが嬉しい」とソリデールのメリットを話してくれました。一方、若田さんは、「鈴木さんは人生の先輩。さまざまな経験を積まれているので、結婚生活や恋愛観などの話には説得力があり、安心して相談できます。また、長年このまちに住まれているので、田辺町時代の話や、知らないまちの魅力も聞けて楽しい。今後の人生にもプラスになる貴重な経験ができています」と充実感に満ちた表情で話してくれました。

ソリデール相談会  
興味を持った人はお気軽に

日にち=7月26日(月)  
時間=午後2時~4時  
場所=市役所3階301会議室  
対象=ソリデールに興味のある若者や高齢者  
内容=マッチング事業者の京都高齢者生活協同組合くらしコープがソリデールに関する疑問・相談に応じます(1人30分程度)  
定員=先着4組  
申込方法=電話か電子メールで申し込んでください。定員に空きがある場合は、当日も相談を受け付けます

そのほかの空き家・空き室サポート事業

マイホーム借上げ制度説明会  
あなたの持ち家を有効活用しませんか

市と(一社)移住・住みかえ支援機構(JTI)は、50歳以上の人の持ち家を借り上げて転貸するマイホーム借上げ制度の説明会を開きます。

日にち=7月17日(土)  
時間=午後2時~4時  
場所=社会福祉センター  
内容=JTI職員によるマイホーム借上げ制度などの紹介・説明  
定員=先着20人  
申込方法=電話か電子メールで、氏名・参加人数・電話番号を連絡してください

空き家・空き室  
無料相談会

日にち=7月27日(火)  
時間=午後1時30分~4時  
場所=市役所3階301・302会議室  
対象=市内に空き家・空き室を所有している人  
内容=(公社)京都府宅地建物取引業協会の相談員が、空き家・空き室の処分や利活用に関する相談に応じます(1人30分程度)  
訴訟・近隣トラブルなどに関する相談はできません。  
定員=先着10人  
申込方法=電話か電子メールで、氏名・参加人数・電話番号を連絡してください  
定員に空きがある場合は、当日も相談を受け付けます。